

～ ふなはし しょうがっこう すいしょう ～

## 1・2ねんせい じてんしゃの きまり

- ヘルメットを かならずかぶる。
- てんきの わるい日（<sup>ひ</sup>雨・<sup>あめ</sup>雪・<sup>ゆき</sup>風<sup>かぜ</sup>のつよい日）は のらない。
- くらくなる じかんは のらない。
- こどもだけで のるときは、 こうえんや ひろばで のる。
- こうえんや ひろばまで いくまでは、 じてんしゃを おりて おして もっていく。
- どうろで のるときは、 おとなといっしょに のる。
- いつでも とまることのできる スピードで のる。



## 3～6年生 自転車のきまり

- ヘルメットを必ずかぶる。
- 天気てんきの悪い日わるひ（雨あめ・雪ゆき・風かぜの強い日つよひ）・暗くらくなる時間じかんは 乗のらない。
- 家いえの人ひとと決きめた乗車じょうしゃ範囲はんいを守まもる。（村内そんないのみ）
- 自転車じてんしゃに乗のる時ときには、並走へいそうしない。
- 道路どうろへ出でる時とき・見通みとおしが悪い場所わるばしよは、一度いちど止まり、必ずかなら左右さゆうを確認かくにんする。
- 安全あんぜんに走はしれる道路どうろを 選えらんで乗のる。
- 横断歩道おうだんほどう・踏切ふみきりを渡わたる時ときは、自転車じてんしゃを降おりて左右さゆう確認かくにんし、押おして渡わたる。
- 歩道ほどうで自転車じてんしゃに乗のる時ときは、歩行者ほこうしゃ優先ゆうせんであり、歩行者ほこうしゃが来きたら 自転車じてんしゃから降おりる。
- いつでも止とまることのできる速度そくどで乗のる。

